



2015(平成 27)年 3 月 26 日

各 位

会 社 名:東燃ゼネラル石油株式会社
代表者名:代表取締役社長 武藤 潤
(コード番号 5012 東証第 1 部)
問合せ先:EMG マーケティング合同会社
広報渉外統括部 メディア広報部
部長 甲斐 航介
(Tel: 03-6713-4400)

(訂正・数値データ訂正)「平成 26 年 12 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成 27 年 2 月 13 日に公表いたしました「平成 26 年 12 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の内容に一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。

記

訂正内容 (訂正箇所を下線で表示)

1. 10 ページ 「4. 連結財務諸表 (1)連結貸借対照表」

【訂正前】

4. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (平成25年12月31日) | 当連結会計年度 (平成26年12月31日) |
|------------|--------------------------|--------------------------|
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 35,592 | 19,870 |
| 繰延税金資産 | 6,345 | 58,703 |
| その他 | 18,698 | <u>16,262</u> |
| 貸倒引当金 | △139 | △118 |
| 投資その他の資産合計 | 60,496 | 94,718 |
| 固定資産合計 | 639,127 | 718,447 |
| 資産合計 | 1,409,081 | 1,376,212 |

【訂正後】

4. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成25年12月31日) | 当連結会計年度 (平成26年12月31日) |
|------------|--------------------------|--------------------------|
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 35,592 | 19,870 |
| 繰延税金資産 | 6,345 | 58,703 |
| 退職給付に係る資産 | — | 3,920 |
| その他 | 18,698 | 12,341 |
| 貸倒引当金 | △139 | △118 |
| 投資その他の資産合計 | 60,496 | 94,718 |
| 固定資産合計 | 639,127 | 718,447 |
| 資産合計 | 1,409,081 | 1,376,212 |

2. 16 ページ 「(4)連結キャッシュ・フロー計算書」

【訂正前】

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日) | 当連結会計年度 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日) |
|--------------------------|---|---|
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △12,490 | △24,440 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 2,461 | 3,573 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △3,159 | △3,336 |
| 無形固定資産の売却による収入 | 0 | △7 |
| 投資有価証券の取得による支出 | — | △2,727 |
| 長期貸付けによる支出 | △15 | △29 |
| 長期貸付金の回収による収入 | 98 | 83 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | △1,164 | △25,503 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △14,270 | △52,388 |

【訂正後】

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日) | 当連結会計年度 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日) |
|--------------------------|---|---|
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △12,490 | △24,440 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 2,461 | 3,565 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △3,159 | △3,336 |
| 無形固定資産の売却による収入 | 0 | 0 |
| 投資有価証券の取得による支出 | — | △2,727 |
| 長期貸付けによる支出 | △15 | △29 |
| 長期貸付金の回収による収入 | 98 | 83 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | △1,164 | △25,503 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △14,270 | △52,388 |

3. 20 ページ「(会計方針の変更)」

【訂正前】

(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を当連結会計年度末より適用し(ただし、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めを除く。)、退職給付債務から年金資産の額を控除した額を退職給付に係る負債として計上する方法に変更し、未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用を退職給付に係る負債に計上しています。退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従っており、当連結会計年度末において、当該変更に伴う影響額をその他の包括利益累計額の退職給付に係る調整累計額に加減しています。

この結果、当連結会計年度末において、退職給付に係る負債が132,997百万円計上されるとともに、その他の包括利益累計額が12,109百万円、少数株主持分は5百万円それぞれ減少しています。

なお、1株当たり純資産額は33.26円減少しています。

【訂正後】

(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を当連結会計年度末より適用し(ただし、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めを除く。)、退職給付債務から年金資産の額を控除した額を退職給付に係る負債として計上する方法に変更し、未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用を退職給付に係る負債に計上しています。退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従っており、当連結会計年度末において、当該変更に伴う影響額をその他の包括利益累計額の退職給付に係る調整累計額に加減しています。

この結果、当連結会計年度末において、退職給付に係る資産が3,920百万円、退職給付に係る負債が132,997百万円それぞれ計上されるとともに、その他の包括利益累計額が12,109百万円、少数株主持分は5百万円それぞれ減少しています。

なお、1株当たり純資産額は33.26円減少しています。

4. 21 ページ「税効果会計関係 1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳」

【訂正前】

(税効果会計関係)

1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

| | 前連結会計年度 (平成25年12月31日) | 当連結会計年度 (平成26年12月31日) |
|------------------|--------------------------|--------------------------|
| 繰延税金資産 | | |
| 繰越欠損金 | 20,077百万円 | 103,530百万円 |
| 退職給付に係る債務 | 43,952 | 46,506 |
| 有価証券評価差額 | 24,915 | 24,915 |
| 土地評価差額 | 8,270 | 14,877 |
| 修繕引当金 | 7,028 | 7,860 |
| 減損損失累計額 | 2,887 | 2,611 |
| 返還不要敷金 | 2,290 | 2,331 |
| 未実現損益 | — | 1,414 |
| 未払事業税 | 1,100 | 198 |
| その他 | 6,357 | 8,627 |
| 繰延税金資産小計 | 116,880 | 212,874 |
| 評価性引当額 | △51,373 | △86,062 |
| 繰延税金資産合計 | 65,506 | 126,811 |
| 繰延税金負債 | | |
| たな卸資産の評価方法の変更に伴う | △40,843 | △32,285 |
| 課税繰延額 | | |
| 土地評価差額 | △21,649 | △16,759 |
| 買替資産積立金 | △15,086 | △15,089 |
| 前払年金費用 | △1,263 | △1,192 |
| その他 | △2,126 | △3,136 |
| 繰延税金負債合計 | △80,968 | △68,463 |
| 繰延税金資産（負債）の純額 | △15,461 | 58,348 |

【訂正後】

(税効果会計関係)

1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

| | 前連結会計年度 (平成25年12月31日) | 当連結会計年度 (平成26年12月31日) |
|-----------------------|--------------------------|--------------------------|
| 繰延税金資産 | | |
| 繰越欠損金 | 20,077百万円 | 103,530百万円 |
| 退職給付引当金 | 43,952 | 二 |
| 退職給付に係る負債 | 二 | 46,506 |
| 有価証券評価差額 | 24,915 | 24,915 |
| 土地評価差額 | 8,270 | 14,877 |
| 修繕引当金 | 7,028 | 7,860 |
| 減損損失累計額 | 2,887 | 2,611 |
| 返還不要敷金 | 2,290 | 2,331 |
| 未実現損益 | — | 1,414 |
| 未払事業税 | 1,100 | 198 |
| その他 | 6,357 | 8,627 |
| 繰延税金資産小計 | 116,880 | 212,874 |
| 評価性引当額 | △51,373 | △86,062 |
| 繰延税金資産合計 | 65,506 | 126,811 |
| 繰延税金負債 | | |
| たな卸資産の評価方法の変更に伴う課税繰延額 | △40,843 | △32,285 |
| 土地評価差額 | △21,649 | △16,759 |
| 買替資産積立金 | △15,086 | △15,089 |
| 前払年金費用 | △1,263 | 二 |
| 退職給付に係る資産 | 二 | △1,192 |
| その他 | △2,126 | △3,136 |
| 繰延税金負債合計 | △80,968 | △68,463 |
| 繰延税金資産（負債）の純額 | △15,461 | 58,348 |

以上